

平成26年度 市民評価報告書

○ 市民評価会議開催 平成26年8月18日

担当課 農林課

事務事業名 水産振興支援事業		事務事業コード	323-202-63	市政への反映
市民評価会議における意見・提案等	市としての対応			
(1) <投入資源>補助金について				
①この事業は、お金のかけ方の妥当性が見え難いこともあるが新庄市の環境を考える上で、大切な事業であると思う。補助金額の上限まで交付できないか。	①財政的な理由で上限（150,000円）まで交付できていませんが、漁協からも要望があるので、今後検討していきます。			△
(2) <効率性>近隣市町村との情報交換について				
①河川は他市町村にもまたがるものだが、近隣市町村との情報交換すべきではないか。	①現在は実施していません。今後の課題として検討していきます。			△
(3) <目的妥当性>事務事業の整理について				
①事務事業名の「水産振興支援事業」が相応しいのか、自己評価の目的妥当性の再検討が必要ではないか。	①新庄市では、水産業を業として営む事業者はありませんが、広域的な水産振興と資源の確保に繋げることを一つの目的として、放流事業を継続しています。評価書の目的・目的の妥当性に関するご指摘については、評価の内容を精査し、来年度に見直しを行います。			○